

精神部会 令和3年度年間報告

参加機関

精神障害に関係する様々な団体、機関、事業所

- 地域ケアプラザ、地区センター
- 地活作業所、就労継続、就労移行事業所
- グループホーム、リリーフネット、中途障害者地域活動支援センター
- 病院、クリニック、看護ステーション、居宅事業所
- 家族会、ボランティアグループ、ピアヘルパー、
- 生活支援センター、基幹相談支援センター、区役所 等

部会年間計画

- 地域で暮らし続けるためにはどうしたら良いかを考えます。
- また、長期入院をされている方々が戻ってきやすい地域を考え、つくっていきます。

参考...

ひきこもり 8050問題

- ・ 満40歳から満64歳までの人口の1.45%に当たる**61.3万人** (H30内閣府調査)
- ・ 満15歳から満39歳までの者を対象とした調査でも人口の1.57%に当たる**54.1万人** (H27内閣府調査)

長期入院

- ・ 入院者数 **290,406人**
内、半数以上、**186,675人**が、**1年以上の長期入院** (精神保健福祉資料2014.6.30)

第1回：6月30日 参加31名

タイトル：「私たちの暮らしやすい都筑とは、どんな地域？」

- ・前半は、都筑区高齢・障害支援課MSW堤氏より、「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」について講義いただき、
- ・後半は、参加者全員で、「都筑区の弱み、強み」、「どのようなことがチャレンジできたらよいか」、「どんな資源があれば解決できるのか」などをテーマに、グループワーク。

第1回部会を終えて

- グループワークや、アンケートから、以下のような声があがりました。

「退院後の選択肢が少ない」、

「生活の体験の場が足りない、ない」、

「体験の場を知りたい」、

「実際に利用する施設やサービスのイメージが持てない」等

残念ながら、第2, 3回目はコロナウイルス蔓延により開催中止。

令和4年度

- 年3回の部会開催予定

第1回 5月31日（火）17:00～19:00 @区役所6階

「生活の体験ってどんな感じ？他区の取り組み紹介。利用者の声を聞こう」

西区の生活体験事業について、また利用された方の体験談をお聴きし、都筑区における体験の場の検討をいたします。

その他今年度は、

- 当事者の方の部会への参加も引き続き進めていきたいと思えます。
- 「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」の検討も継続。

令和4年度もよろしくお願ひ致します。